

第4回 全日本ジュニアライフセービング・プール競技会 全日本ユースライフセービング・プール競技会 審判員/スタッフ 参加募集要項	Jr/Yh
	審判 1 次要項

第4回全日本ジュニア/ユースライフセービング・プール競技会
実行委員会

- ◆日程 2016年 12月17日(土)～18日(日)
- ◆会場 宮城県総合運動公園総合プール(宮城県宮城郡)(愛称 セントラルスポーツ宮城G21プール)
- ◆主催 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
- ◆後援(予定) 宮城県、宮城県教育委員会、利府町、利府町教育委員会、利府町観光協会
- ◆協力 東北ライフセービング協議会
(秋田LSC、釜石LSC、気仙沼LSC、つがるLSC、盛岡LSC、山形LSC、仙台大学LSC)

◆タイムテーブル

ホームページ掲載資料は前回大会のものです。あくまでも参考であり、実施種目やタイムテーブルはエントリー締切後に確定となり、2次要項にて発表いたします。

◆スケジュール(案)

エントリー締切後、変更する場合があります。競技スケジュールは別紙前回大会を参照。あくまでも参考であり、実施種目やタイムテーブルはエントリー締切後に確定となり、2次要項にて発表いたします。

◆競技方法

- ① 競技は日本ライフセービング協会「競技規則2014年版」に則り本大会競技規定により実施します。
- ② 個人種目、チーム種目を実施します。
- ③ 個人種目のエントリーは、選手1名につき2種目までとします(チーム種目は含みません)。
- ④ 予選競技は各種目ともタイムレースで行います。スタート時、出場者が8名以下の場合、予選は行いません。
- ⑤ 競技は、予選・決勝に分けて行いますが、エントリー数によってはこの限りではありません。
- ⑥ 男女ともに以下の区分に分けて行います。

【ジュニア】

1. 小学生 3.4年(女子)
2. 小学生 3.4年(男子)
3. 小学生 5.6年(女子)
4. 小学生 5.6年(男子)

【ユース】

5. 中学生(女子)
6. 中学生(男子)
7. 高校生(女子) ※または同様の年齢に達していること
8. 高校生(男子) ※または同様の年齢に達していること

◆競技種目

◇個人種目

1. 50m 障害物スイム 小学生 3.4年 (女子)
2. 50m 障害物スイム 小学生 3.4年 (男子)
3. 50m 障害物スイム 小学生 5.6年 (女子)
4. 50m 障害物スイム 小学生 5.6年 (男子)
5. 100m 障害物スイム 中学生 (女子)
6. 100m 障害物スイム 中学生 (男子)
7. 100m 障害物スイム 高校生 (女子)
8. 100m 障害物スイム 高校生 (男子)
9. 100m レスキューチューブトウ 小学生 3.4年 (女子)
10. 100m レスキューチューブトウ 小学生 3.4年 (男子)
11. 100m レスキューチューブトウ 小学生 5.6年 (女子)
12. 100m レスキューチューブトウ 小学生 5.6年 (男子)
13. 100m マネキントウ・ウィズフィン 中学生 (女子)
14. 100m マネキントウ・ウィズフィン 中学生 (男子)
15. 100m マネキントウ・ウィズフィン 高校生 (女子)
16. 100m マネキントウ・ウィズフィン 高校生 (男子)
17. 50m マネキンキャリー 中学生 (女子)
18. 50m マネキンキャリー 中学生 (男子)
19. 50m マネキンキャリー 高校生 (女子)
20. 50m マネキンキャリー 高校生 (男子)

◇チーム種目

21. 4 × 50m 障害物リレー (小学生) ※複数可
22. 4 × 50m 障害物リレー (中学生) ※複数可
23. 4 × 50m 障害物リレー (高校生) ※複数可
24. ラインスロー (中学生) ※1組2名まで
25. ラインスロー (高校生) ※1組2名まで
26. 4 × 50m レスキューチューブリレー (小学生) ※複数可
27. 4 × 50m メドレーリレー (中学生) ※複数可
28. 4 × 50m メドレーリレー (高校生) ※複数可

※チーム種目は、男女混合を可とする。

※ラインスロー以外の種目については、1クラブで複数組の出場を可とする。但し、同一選手が複数組に出場することは不可。ラインスローは1組2名までとする。

※今大会において ラインスロー (中学生) については、クロスバーの位置を「スタートする側のプールの端から10 mの地点」に変更して競技を行うこととする。

※小学生障害物スイムについては、50mに変更して競技を行うこととする。

※「100mレスキューチューブトウ」「4 × 50m レスキューチューブリレー」については参加規定参照のこと。

◆募集概要

① 審判員：C級審判員資格以上の方

1. スターター/スタートに関すること
2. ジャッジ/競技中の反則、着順に関すること
3. マーシャル/選手の招集に関すること

4. レコーダー／競技の記録、集計に関すること
 5. マネキン、器材、その他大会運営に必要な業務 ほか
- ② スタッフ：大会運営業務
 - ③ その他

◆参加条件

- ① 本協会の個人正会員または個人一般会員、個人高校生会員として登録（**2016年度 会費納入**）されていること（スタッフは除く）。
- ② 審判員参加にあたっては有効な審判員資格を取得していること（スタッフは除く）。
- ③ 本大会に選手登録していないこと。
- ④ 原則として、2日間を通じて参加できること。
- ⑤ 審判員業務全般が支障なく遂行できること。
- ⑥ 審判員は、BLS以上のライフセービング資格を所有していなければならない。
（別紙「競技会参加規定とライフセービング資格連動の件 一部変更のお知らせ」（一部変更）2016年2月9日版 を参照）
「競技役員（審判員・スタッフ）参加申込書」のライフセービング資格（最上位）欄のプルダウンメニューから所有している最上位の資格をお選びください。
- ⑦ 係につきましては競技運営・審判委員会および事務局で決めさせていただきます。

◆交通費

- ① 審判員・・・口座振込にてご精算（上限5,000円）させていただきます。
- ② スタッフ・・・口座振込にてご精算（一律3,000円）させていただきます。

◆宿泊

- ① 審判員：12月17日（土）の宿泊をご用意させていただきます。詳細は2次要項にてご案内します。
- ② スタッフ：宿泊の用意はございません。

◆食事

- ① 審判員

12月17日（土）	昼食（会場）	夕食（補助1,000円）
12月18日（日）	朝食（宿舎又は会場）	昼食（会場）

 ※夕食補助（1,000円）対象者。
17日の補助については、17日と18日に審判員として参加し、17日に宿泊される方。
- ② スタッフ
両日ともに昼食をご用意させていただきます。

◆ユニフォーム

- ① 審判員
 - ※ 競技規則2014年度版、公式ユニフォーム【白ポロシャツ・紺短パン・白帽子・審判員カード】をご用意いたします。初めて参加の方は、大会会場にて当日ユニフォームをお渡ししますので、申込用紙にサイズをご記入ください。また、笛、ペン、水着、ウェットスーツやラッシュガード等（マネキンチームのみ）、ならびに室内シューズ（靴裏面が白）、靴下も各自ご用意下さい。サンダル等（クロックスサンダル含む）はご遠慮下さい。
 - ※ 大会中の貴重品は各自での管理をお願いします。
 - ※ 大会中は、両手のあくウエストポーチをご活用ください（肩掛けはご遠慮下さい）。
- ② スタッフ
 - ※ 総務関係の接遇係・広報係・催事係の方は、接客することが多いと思いますのでチノパン、ポロシャツ（白又は紺、黒）、室内シューズ（靴裏面が白）などを各自ご用意ください。

◆審判員・スタッフ会議

競技進行や競技上の注意事項について説明する会議を以下に開催する予定です。審判員・スタッフの方は、必ず

出席してください。詳細は2次要項にてご案内いたします。

<12月17日(土)> 10時30分 プール内会議室 (予定)

<12月18日(日)> 8時15分 プール内会議室 (予定)

◆移動手段について

JR東北本線「利府駅」下車

JR利府駅より宮城交通バス「菅谷台経由」もしくは「青葉台経由」のバスで約10分

総合体育館・プール・テニスコート等をご利用の方は「菅谷台4丁目」バス停下車

JRで「利府駅」までお越しの際は、「仙台市内」までの乗車券では「利府駅」で乗り越しの精算が必要となり、時間がかかりますので、乗車券は「利府駅」までお買い求めください。

※別紙 「JR・バス時刻表」を参照下さい

◆会場の駐車場について

※別紙 「アクセス・駐車場」を参照下さい

◆申込方法

① 日本ライフセービング協会の大会ホームページから「審判員・スタッフ参加申込書」をダウンロードしてください。

② 申込用紙を下記のいずれかの方法でお送りください。締切を過ぎたものや提出書類が揃っていない場合は受け付けられませんので、十分にご注意ください。

1. データ締切；2016年11月25日(金) 24:00受信分まで

● データ送信先 **compe@jla.gr.jp**

2. FAX締切；2016年11月25日(金) 24:00受信分まで

● FAX送信先 **03(3459)1446**

3. 郵送締切；2016年11月25日(金) 消印有効分まで

● 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル 日本ライフセービング協会

◆その他

① 配置等の2次要項は大会開催日の1週間前を目処にお送りします。

② 個人情報(名前)は大会プログラムに掲載されます。あらかじめご了承下さい。

③ 申込み後のキャンセルは、極力ないようにお願いします。万が一キャンセルの場合は、なるべく代替の方の選出にご協力ください。宿泊希望の場合は、キャンセル料が発生することもありますのであらかじめご了承ください。

◆お問い合わせ先

日本ライフセービング協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル TEL: 03-3459-1445 FAX: 03-3459-1446

(以上)